

3学年だより
NO 563

飛翔

令和2年12月21日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

読みかせ…ありがとう！

朝の読書の時間に、図書委員の山田樹さん、能勢杏さん、高松澤さんが1年生に絵本の読み聞かせを行いました。コロナ禍で学年を超えての交流のない中、堂々と1年生に読み聞かせをする姿が、3年生らしくてとても立派でした。

3年生は、受験モードにどんどんなっていく中で、このように、生活のわずかな時間を上手に使って、下級生のために、何か働きかけることはとても良いことだと思います。「受験なので…」という言葉で、生活の多くの場面で、今までしてきたことを切り捨てたり、周りの人のことが目に入らなくなってしまったりでは良くないと思います。

放課後に残って、取り組むことは、大変でしょうが、学校の時間内で活動したり、積極的に自分のできることを見つけて、いろいろなことにチャレンジしていきましょう。そのような姿勢が、自分の底力となつて行くはずです。



1年生に、読み聞かせをする3年生。

ウルトラ教室を利用しよう！

放課後の時間、ウルトラ教室を活用したいという声が上がり、学年委員会が検討して、放課後に開放することになりました。1月からスタートしていきます。

今まででは、学年委員会が最後まで教室に待機して、戸締りや消灯を行っていましたが、学年委員会の負担が大きいということで、最後の退出者がウルトラ日誌をつけることになりました。最後の人やグループは責任をもって教室の戸締りを行ってください。日誌は職員室の水野まで持ってきてください。自分たちで管理をしっかりして、ウルトラ教室を有意義に活用しましょう。

また、問題集などを解いて質問のある生徒は積極的に先生方に相談しましょう。「先生、わからない問題があるのですけど、相談に乗っていただけますか。」と事前に言ってもらえると先生方も日程の調整がしやすいと思います。